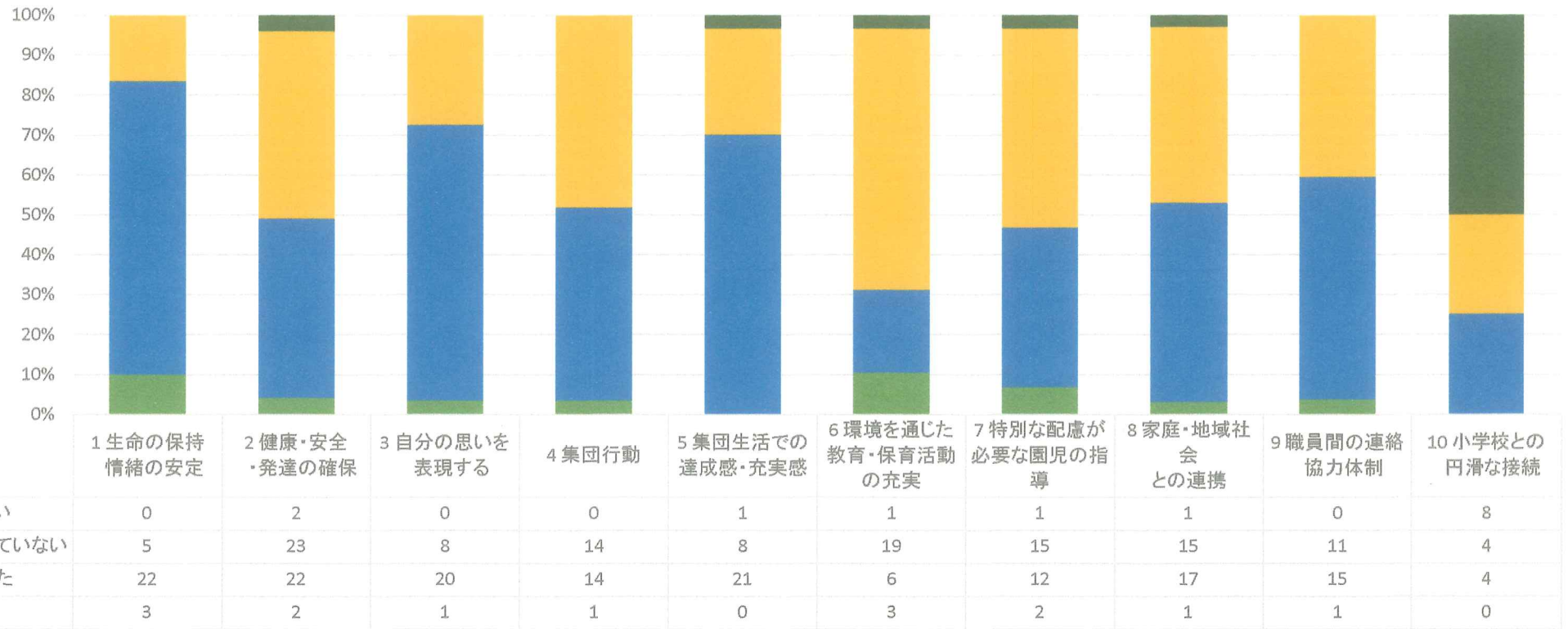


日々の教育・保育の指導に関する留意点・評価 自己評価表



	1 生命の保持 情緒の安定	2 健康・安全 ・発達の確保	3 自分の思いを 表現する	4 集団行動	5 集団生活での 達成感・充実感	6 環境を通じた教 育・保育活動の充 実	7 特別な配慮が 必要な園児の指 導	8 家庭・地域社会 との連携	9 職員間の連絡 協力体制	10 小学校との 円滑な接続
A 達成した	3	2	1	1	0	3	2	1	1	0
B ほぼ達成した	22	22	20	14	21	6	12	17	15	4
C 十分達成していない	5	23	8	14	8	19	15	15	11	4
D 達成していない	0	2	0	0	1	1	1	1	0	8

	項目	ポイント	評価・取り組み状況
教育・保育（健康 人間関係 環境 言葉 表現）	1 生理的な欲求を満たし生命の保持と情緒の安定を図る		・少人数での活動・個に関わる時間を増やす・思いを受け止めた ・じっくり関わり信頼関係を築く・会話を増やし、日々の積み重ねを大切に ・生活に寄り添い落ち着いた環境で成長を促す環境整備・個の体調管理 ・ゆったりとした雰囲気の中で関わる・気持ちを受け止める
	2 行動範囲が広がり探索活動が盛んになり心身ともに快適な生活をする		・戸外でしっかり体を動かし開放感を味わう・室内では集中して考えたり試す時間を設定する・やってみたいと思えるような活動発達を抑え動と静のバランスを考えて保育の提供ここが十分に遊び込める環境設定・興味関心を引き出す
	3 保育教諭や友だちとの繋がりを深め、自分の伝えたいことや思いを表現する		・気持ちを汲み取る・子どもの思いを最後まで聞く ・個の思いの吸い上げや寄り添いに偏りを感じる場面有・内向的な児童にやり取りを増やし信頼関係を築く・気持ちを代弁していく
	4 保育教諭や友だちとのつながりを深め集団としての行動が出来る		・個で十分遊びに満足すると集団に目が向けられる・保育の質の向上を目指す・今何をするときか考えていけるよう関わる相手の思いを受入れ友だちと関わる楽しさが感じられるように
	5 集団生活の中で、意欲的に活動し知識や能力を獲得し達成感や充実感を味わう		・無理強いではなく楽しみながら少しずつできるように組み込む・個に応じたアドバイスや支援を行う・意欲的に行える環境設定・しっかりほめて自己肯定感が味わえるように・気持ちに共感する
	6 環境を通じた教育及び保育活動の充実		・今までの流れに捉われることのない保育の提供が必要・子どもが主体となって活動できる環境づくり・落ち着いて遊べるような環境・イメージしやすい環境・活動日に応じた環境を配慮をする
情報提供 人材育成 公共機関と連携	7 特別な配慮が必要な園児の指導		・関係機関と連携し面談したり電話で状況を伝える・寄り添うだけでなく小さな目標を1つずつクリアし、成長する道筋をつくる・保育者間の連携 ・関係機関と連携し面談したり電話で状況を伝える・寄り添うだけでなく状況や個に合った関わり方や声のかけ方・個に応じた関わり方を模索していく
	8 家庭・地域社会との連携		・成長している姿をタイムリーに伝える悩みに寄り添う・ホームページやメールで園での様子を伝える・挨拶・声掛けなど小さなところから結びつきを深める ・情報の共有
	9 職員間の連絡および協力体制		・報連相・伝達ノート・会議録・口頭で伝えるなど、相手に理解してもらえるよう話す・感謝の気持ちを持つ・お互いを尊重する気持ちを大切に・思いやりを持つ
	10 小学校との円滑な接続		・書類等引継ぎを丁寧に行う・小学校職員とのコミュニケーションにより円滑な接続が出来る・交流会の機会が増えている・幼保こども園の研修会の増加

評価ポイント

5 達成した 4 ほぼ達成した 3 十分達成していない 2 達成していない 1 取り組みが不十分である